

<http://www.sharaku.nuac.nagoya-u.ac.jp/fukuwa/APLA/apla24.htm>

## 2013.2.11 幕末・明治期日本古写真

戦前の大須観音を写した写真です。大須観音の向こうには建物は無く、林や田畠が広がっていることが分かります。こういった様子は、昔の地図を見るとよく理解できます。下の図は明治時代の名古屋の市街を示した地図です。図のように名古屋のまちは、北は名古屋城、南は熱田神宮、西は堀川辺り、東は千種駅辺りを境としていたことが分かります。まさしく、洪積台地である熱田台地に町が留まっていました。



地図だけではよく分からぬという方には図会や浮世絵が便利です。この地域には尾張名所図会とう江戸時代末期のガイドブックが残されています。図（名古屋都市センター・NewsLetter 2005 No.66）は尾張名所図会に描かれた猫洞池の絵で、本山辺りから北の方を見た情景です。上下に2つの池がありその周辺には何も無かったことがわかります。現在は、下池は埋め立てられ、上池もずっと小さくなっています。埋め立てた場所には高級な住宅がぎっしり立ち並んでいます。名古屋市が配布しているハザードマップを見ると、埋め立てた場所では液状化危険度が高いことが分かります。

地震のハザードやリスクには、地盤の改変が大きく影響します。私たちの住む場所の過去をすることで、災害の危険度を実感することができます。過去の地図、名所図会や浮世絵、絵葉書や昔の写真、地名の由来などを調べれば、我が家の災害危険度をわが事として考えることができます。最近、私の研究室でも、昔の資料が一杯集めています。皆さんも、金山の高層ビルに入っている名古屋都市センターに行くと、名古屋のまちの移り変わりが分かりやすく展示されています。また、資料コーナーには、昔の地図や写真などの資料がたくさんあります。たとえば、「明治・昭和 東海都市地図」（柏書房）を調べると、1889年と1971年の地図を比較することができます。図書館や市町村の役場に行って、昔の地図や市史や町史を調べるのも良いと思います。



大須觀音と五重塔(1)  
NAGOYA TOWN

目録番号： 1385  
撮影者： 撮影者未詳  
アルバム名：  
撮影地域： 名古屋  
年代： 年代未詳  
色彩： カラー  
形状： 82x82  
整理番号： 31-42-0  
キーワード： 寺/眺望/民家

### 防災よもやま話 24 昔の地図や絵、写真からハザードを考える

昔の地図や絵、絵葉書、写真について考えてみたいと思います。写真（毎日jp、胸までつかる泥田で田植え 1954年6月 新潟）をご覧ください。これは、一昔前にはあちこちで見られた沼田での田植えの光景です。胸まで浸かって田植えをしています。私たちの地域でもこのような光景はつい最近まであったと思います。あちこちで、田船や田ヶタを見る機会があります。是非、こういった写真を残しておきたいものです。もしも皆さんの中でこのような写真をお持ちの方がいらっしゃったら是非提供ください。そのときには、写真を撮った場所もお知らせください。今は宅地になっている場所も、ちょっと前はこんな場所だった所が多かったのではないでしょうか。海部地区や、



旧碧海郡、豊川の周辺などには、こういった風景が広がっていたと想像されます。この写真を見れば、今の若者たちも、ドッキリすると思います。ハザードマップの上に、こういった過去の地形を重ねてみると災害危険度を実感することができます。

1961年06月12日

胸までつかる泥田で田植え 1954年6月 新潟



## 農業基本法公布

1961年 06月 12日

農業と他産業との生産性・所得格差の是正をめざす農業基本法が公布された。農業生産の選択的拡大と合理化、農業構造改善事業の着手、流通の合理化などをうたっている。しかし、重工業を軸とする高度経済成長に伴って若年労働力が農業から離れ、兼業化が進んだ。基本法は抜本的改正を迫られている。

## 池田首相訪米

1961年 06月 19日

出発を前にメッセージを読む池田首相  
1961年 06月 19日 東京・羽田空港で

羽田を出発する池田首相、満枝夫人、小坂外相（後ろ右）、宮沢参院議員

1961年 06月 19日 東京・羽田空港

池田勇人首相が小坂善太郎外相らを伴って米国、カナダに向けて出発。ワシントンで池田・ケネディ会談、小坂・ラスク会談が行われた。国連での中国代表権問題や韓国情勢などの政治問題と、日本の為替・貿易の自由化などの経済問題、両国の教育、文化、科学分野での協力などが主なテーマになった。日米貿易経済委員会など3委員会の設置をうたった共同声明が出された。

羽田を出発する池田首相、満枝夫人、小坂外相（後ろ右）、宮沢参院議員

1961年 06月 19日 東京・羽田空港



## 本州・九州で集中豪雨

1961年 06月 24日

天竜川の堤防が決壊、泥流に埋まった家屋

1961年 6月 28日 長野・飯田

バス停は浸水、渡り板でバスに乗り込む乗客

1961年 6月 26日 愛知・名古屋駅前

国鉄元町駅付近の道路を流れる濁流

1961年 6月 27日 兵庫・神戸市内で

6月 24日から 7月 5日にかけて梅雨前線が活発化、本州・九州各地を集中豪雨が襲った。大阪、京都、奈良、愛知、長野など各府県で大きな被害が出た。特に長野県飯田市を中心とする伊那谷は、天竜川のはんらんや地滑りで被害が甚大だった。全国の死者は 357人、被害家屋 43万戸にのぼった。

国鉄元町駅付近の道路を流れる濁流

1961年 6月 27日 兵庫・神戸市内で



## 大衆車「パブリカ」発売

1961年 06月 28日

パブリカ・スタンダード 1966年

## パブリカ・コンパーティブル 1967年

トヨタが4人乗り 700ccの大衆車「パブリカ」を発売した。通産省の国民車構想に基づいて作られたこの車は、スペースがゆったりとしている割に安価（38万9000円）。維持費も安く、実用性の高さが人気を呼んだ。同社は前年秋、発売を明らかにした際に、車名を公募。100万通を超える応募作の中から「パブリック」と「カー」を合わせた「パブリカ」が選ばれた。



## 釜ヶ崎暴動

1961年 08月 01日

警棒を振るって検挙する警官隊

1961年 8月 3日 大阪・西成



焼き打ちされたパトカー

1961年 8月 2日 大阪・釜ヶ崎

出動した警察官とにらみ合う労働者

1961年 8月 2日 大阪・釜ヶ崎

大阪市西成区東田町、通称「釜ヶ崎」の交番前で午後9時ごろ、労働者が車にはねられ死亡した。「警察の事故処理がましい」として、日雇い労働者や失業者約300人が交番に押し寄せ、窓ガラスを割ったりパトカーに放火した。翌2日夜に群衆は1万人以上にふくれ上がり、市電や自動車に放火するなど暴徒化。警官隊は催涙弾で応酬したが防ぎきれず、付近は無法地帯化した。騒ぎは4日まで続いた。死者1人、負傷者約700人、検挙者は約100人に上った。



出動した警察官とにらみ合う労働者  
1961年8月2日 大阪・釜ヶ崎



## 台風18号来襲

1961年9月15日



高潮！一瞬渦流の街。泥水と流木に埋まり自動車も立ち往生  
1961年9月16日 大阪・大阪市港区三条通り

2日目も水が引かず、手製のイカダで屋根の上に孤立する被災者におにぎりを配給

1961年9月17日 大阪・大阪市西淀川区大和田町



高潮で一瞬のうちに押しつぶされた民家

1961年9月17日 和歌山・田辺市

四国から近畿地方にかけて、台風18号が縦断。最大瞬間風速 84.5m に及ぶ強風が吹き荒れ、近畿地方を中心に大きな被害をもたらした。死者 194 人、行方不明者 8 人、負傷者 4972 人、被害家屋 98 万戸を数えたほか、農作物の損害も甚大。高知県の室戸岬を通過し大阪湾から上陸したことから、「第二室戸台風」と命名された。



高潮で一瞬のうちに押しつぶされた民家  
1961年9月17日 和歌山・田辺市

## 国内線にジェット機就航

1961年 09月 25日

国内線に就航した中型ジェット機コンペア 880

日本航空が東京ー札幌間にジェット機、コンペア 880 を就航させた。日航はすでに国際線で DC8 ジェット機を飛ばしていたが、国内線では初のジェット化。コンペア 880 は東京ー札幌間を、これまでの半分の 1 時間 10 分で飛んだ。



## 愛知用水完成

1961年 09月 30日

完成し通水を待つ愛知用水城東水路

1961年 08月 18日

日本初の大規模総合開発事業、愛知用水が完成。岐阜県八百津町兼山の取水口で完工通水式が行われた。愛知用水は木曽川から水を引き、濃尾平野東南部から知多半島にかけての地域に農業用水をもたらすための水路。事業主体として愛知用水公団を設立し、世界銀行から融資を取り付けるなど、まさに国家的プロジェクトだった。その後、この地域は工業化が進み、農業用水よりも工業用水や飲み水の供給源としての役割を強めていった。



## 柏鵬時代

1961年 10月 02日

柏鵬激突。柏戸（右）の鋭い出足を防ごうと、腕をクロスさせて組みとめようとする大鵬

1965年 09月 16日 東京・藏前国技館



新しい綱をしめ雲竜型の手数入りを披露する柏戸

1961年9月29日 東京・伊勢ノ海部屋で



真新しい横綱をしめて雲竜型の土俵入りを披露する大鵬

1961年9月28日 東京・二所ノ関部屋  
秋場所で連続優勝を果たした大鵬と、柏戸がそろって横綱に昇進した。大鵬は21歳4ヶ月、柏戸は22歳11ヶ月の若さだった。2人は数々の名勝負を展開した。特に1963年秋場所、それまで4場所連続休場した柏戸が千秋楽で大鵬を寄り切りで破り、横綱昇進後初の優勝を全勝で飾った一番はファンの感動を呼んだ。「柔」の大鵬は優勝回数32、横綱在位58場所の大記録を達成。「剛」の柏戸はけがや病気に泣かされ続けた。



### 「東洋の魔女」誕生

1961年10月15日

日本・ポーランド親善バレーボール大会でポーランドを破り60

連勝

1962年6月7日 愛知・名古屋金山体育館で  
日紡貝塚を「東洋の魔女」に鍛え上げた大松博文監督



**1963年1月13日 大阪**

東京五輪で金メダルの女子バレーボールの選手たちとお話しになる天皇・皇后両陛下 **1964年11月5日 東京・皇居**

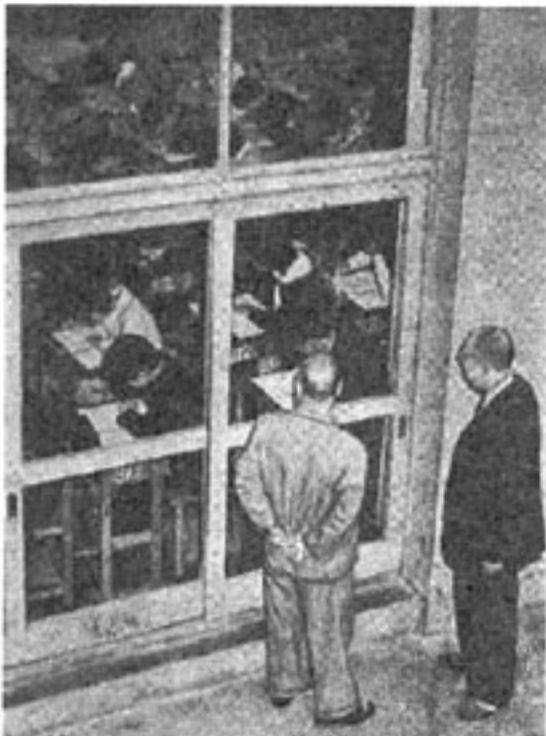


大松博文監督率いる日紡貝塚の女子バレーボール・チームが、ヨーロッパ遠征で、

24戦全勝という快記録を達成して帰国した。外国の通信社は「東洋の魔女」と形容し、彼女たちの活躍を称賛した。体を一回転させてボールを拾う回転レシーブなど新しい技をあみ出し、1964年の東京オリンピックでは日本チームの主力として、ソ連を破って念願の金メダルを獲得。バレーボール人気が高まった。

### 中学校全国学力テスト

**1961年10月26日**



学力テストを視察する田中局長（右）

**1961年10月26日 東京・渋谷区松涛中で**

文部省が全国の中学生を対象に「全国中学校一斉学力調査」を実施した。日教組は、中学校を予備校化し民主的教育を破壊するものとして反発。反対運動を展開したため、8割を超える不実施校が出た県もあった。一部の県で平均点を上げるための不正が行われたことが発覚するなど、多くの弊害が指摘され、全国一斉テストは1963年まで3回行われただけで中止された。

### 日米貿易経済

### 合同委員会開催

**1961年11月2日**

第1回全体会議。池田首相、ラスク国務長官ら日米双方のメンバー14人全員が出席して開かれた

**1961年11月2日 神奈川・箱根のホテルで**



日米貿易経済合同委員会会場のホテル  
玄関には両国の国旗がひるがえった  
1961年11月2日 神奈川・箱根



日本側主催の夕食会。左から福永労相、  
島外務審議官、ラスク国務長官、朝海駐  
米大使、小坂外相、河野農相（手前後ろ  
向き）、ライシャワー大使

1961年11月2日 神奈川・箱根のホテルで

初の日米貿易経済合同委員会が箱根仙石原の観光ホテルで開かれた。池田首相、ラスク米国務長官をはじめ、両国の閣僚ら14人が出席、小坂善太郎外相が議長を務めた。最終日に発表された共同コミュニケは、両国が貿易・経済のあらゆる分野で協力することを確認したうえで、緊密な情報交換の必要性を強調した。小坂議長は「わずか3日間の会議だが、3年分にあたる成果があった」と総括した。

## 睡眠薬遊び流行

1961年11月12日

夜の盛り場にたむろする若者たち 1959年7月  
東京

東京・上野や浅草などの繁華街で、少年たちの間で睡眠薬を飲んで「ラリル」遊びが流行。「ラリル」とは意識がもうろうとした状態のことで、薬を飲むと「らりるれろ」の発音がおぼつかなくなることから生まれた言葉。当時市販されていたハ



イミナールなどが多用されたため、厚生省は 11 月、未成年者への睡眠薬販売を禁止した。

## スモッグ被害

1961 年 12 月 08 日

東京で五日連続発生新記録、上空 300 m を境に大気の清濁がはっきり

1961 年 12 月 11 日 東京・都心上空



12 月に入って、東京など大都市に連日、スモッグ（煙霧）が発生した。大気中に浮遊するばい煙、排気ガスが原因で、許容量を超える有毒ガス（亜硫酸ガスなど）がたびたび検出された。呼吸器などの異常を訴える市民が続出したため、東京都は 1962 年 1 月から都内 3 カ所に大気汚染自動記録装置を設置して観測を始めた。翌 63 年にはスモッグ警報が出されるようになり、68 年には大気汚染防止法が成立した。

## 三無事件

1961 年 12 月 12 日

押収された小銃や日本刀、鉄カブトなど

1961 年 12 月 12 日 東京・警視庁で



三無塾を搜索、日本刀 3 振り、ライフル銃 1 丁を押収

1961 年 12 月 12 日 千葉・市川

旧陸軍出身者らが政府要人暗殺、国会襲撃などを企てた。しかし、事前に発

覚して 13 人が警視庁に逮捕された。首謀者は川南工業社長の川南豊作で、彼の三無主義（無戦、無税、無失業）から三無事件と呼ばれる。5.15 事件の被告、三上卓らも計画に加わっていた。初めて破壊活動防止法が適用され、一審では 8 人に有罪判決が下ったが、控訴審では 4 人に有罪、4 人に無罪。破防法については罪を問われなかった。

## 都の人口 1000 万人突破

1962 年 02 月 01 日

新生児室の赤ちゃん。この子たちが大人になるころの人口は

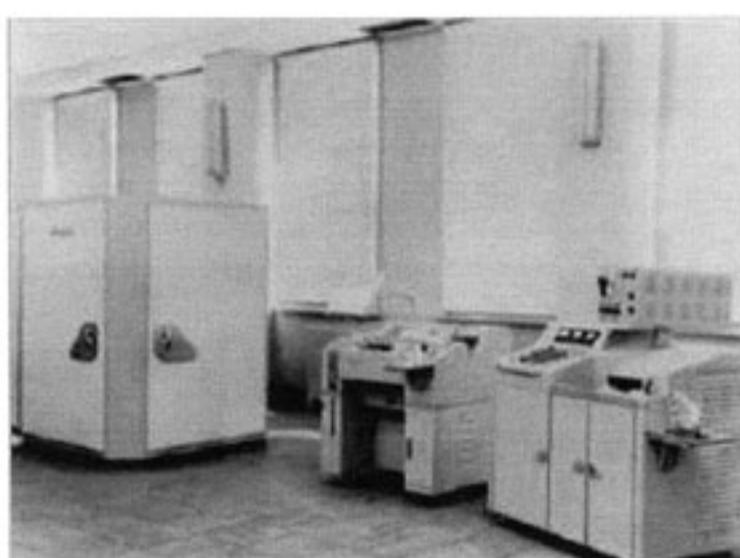
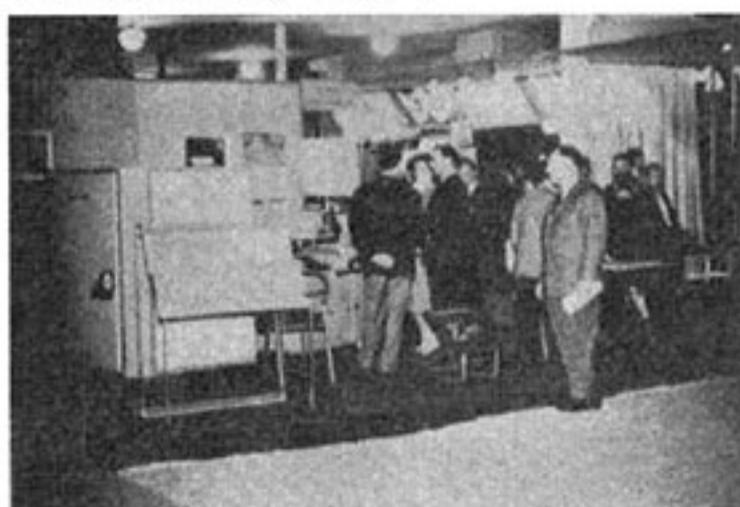
1962 年 2 月 1 日 東京・日赤産院で

東京都統計部の発表によると、都の常住人口（夜間人口）が推計で 1000 万人を突破。世界で初めての「1000 万都市」になった。人口増加の要因はもっぱら他県からの流入であり、年間 30 万人近い増加分のうち約 19 万人を占めていた。人口の急激な増加は都市の拡大・過密化を招き、通勤ラッシュや交通渋滞、大気汚染などが深刻化。一方で農村における過疎化の進行もクローズアップされた。



## 国産初の大型電子計算機発表 1962 年 02 月 27 日

NEAC - 2206 の前に開発された国産初のトランジスタ式電子計算機 NEAC - 2201=NEC 提供 1958 年



パリの電子計算機展示会に出品されたトランジスタ式電子計算機 NEAC - 2201=NEC 提供 1959 年 フランス・パリ

日本電気が国産初の本格的な大型電子計算機 NEAC - 2206 を発表した。記憶容量は約 1 万語、価格は約 2 億円。同時に発表した中型の 2230 は 1 億円。当時、電子計算機は高すぎて普通の企業では手が出なかった。このため、前年 8 月に日立、東芝、日本電気など関係メーカー 7 社が共同出資して電子計算機を貸し出す日本電子計算機会社を設立したが、利用は半年で 36 台だけだった。

## テレビ受信契約 1000 万件突破

1962 年 03 月 01 日

人々と組み立てられるテレビ 1960 年



普及率が 90 % を超え、新型に買い替えられ捨てられるテレビ受像機 1963 年 12 月 東京

テレビの受信契約者数が 1000 万 6952 に

なり、1000 万件を突破した。普及率は全世帯の 48.5 % に達した。NHK と日本テレビが開局した 1953 年末には、わずか 7600 件余りだった。テレビの普及に伴って、キー局による地方局のネットワーク化が進み、情報の画一化が懸念されるようになった。その一方で、大量消費を促す PR 媒体として、テレビの有用性が改めて注目された。



テレビが農村にも普及 秋田・朝日村



## 女子学生亡国論

1962 年 03 月 10 日

「女子学生亡国論」をとなえた暉峻康隆早大教授  
1965年4月



女子学生の明るく楽しげなだんらんが  
尽きない大学の構内 1965年6月 京都  
・京都・同志社大

多勢に無勢、女子学生の前に男子学生  
の気勢はあがらない 1967年5月 東京  
・目白・学習院大学



女子の大学進学率上昇に伴い、文学部を  
中心に女子学生の比率が急上昇し、議論を呼んだ。暉峻康隆・早稲田大学教  
授は「文学部は女子学生に占領されて、いまや花嫁学校化している」と指摘  
し、「女子学生亡国論」を「週刊新潮」誌上で展開した。その後、「婦人公論」  
など女性誌を中心に議論が活発化した。

## 教科書無償配布

1962年3月31日

教科書無償配布を決めた文部省 1962年2  
月 東京・霞が関

「義務教育諸学校の教科用図書の無償に



関する法律」（教科書無償法）が公布された。憲法 26 条にある義務教育の精神を実現するために、小中学校の教科書を市町村を通じて無償で配布しようというもの。1963 年度の新入生から適用されたが、一方で文部省による教科書検定が厳しくなった。

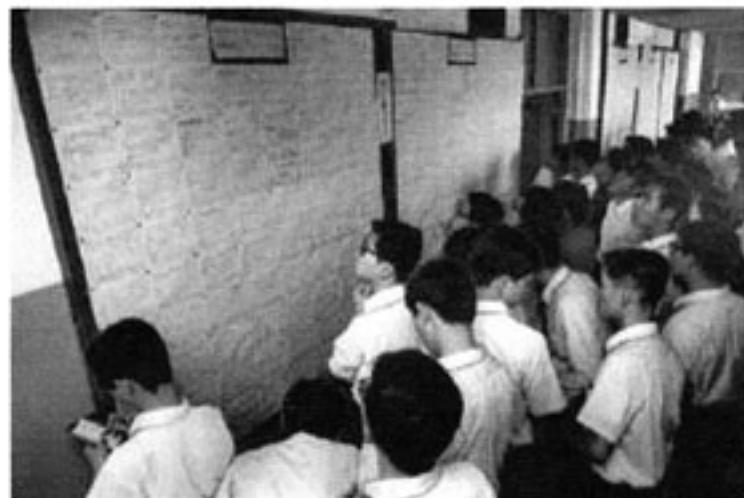
## 青田買い、エスカレート

1962 年 04 月 18 日

張り出された求人票に群がる学生たち  
1967 年 6 月 東京・早稲田大学で



女子大に張り出された求人票。女子大生の求人は少ない 1965 年 5 月 東京・お茶の水女子大学



学生服に着替え、神妙に就職指導を受ける 4 年生 1969 年 5 月 東京・明治大学で



日経連は求人難を理由に「大学生の採用試験期日を 10 月 1 日以降にする」という従来の申し合わせの中止を決定した。高度経済成長で人手不足が表面化した中で、企業間の紳士協定が崩れたため、優秀な学生を早く確保しようという企業の「青田買い」がエスカレートした。この風潮に批判が高まり、1972 年に協定が復活、採用試験は 7 月 1 日からとなったが、有名無実化したため、2000 年に廃止された。

## 同盟会議結成

1962年 04月 26日

全日本労働総同盟会議結成大会でいさつする西尾民社党委員長（中央）

1962年 4月 26日 東京・新宿区の日本青年館

右派労働組合の全国組織である全労会議と、総同盟、全官公の 25 組合、140 万人が同盟会議（全日本労働総同盟会議）を結成した。議長には中地熊造氏が就任。同盟会議は反共、反全体主義を主張、総評とは一線を画し、生産性向上運動や労使協議の普及に努めた。1964年に「同盟」に移行した。



## 三河島事故 1962年 05月 03日

電車が二重衝突。常磐線三河島駅の現場  
1962年 5月 4日 東京・荒川



常磐線の貨物列車と国電上下線が二重衝突  
1962年 5月 4日 東京・三河島



三河島事故後、1966年 4月に全線区に取り付けられた ATS（自動列車停止装置）  
1966年 4月 東京

午後9時40分ごろ、国鉄常磐線三河島駅構内で、下り貨物列車が車止めを突き破って脱線、下り線路内に傾いた。そこに平行して走ってきた取手行き下り電車が衝突して脱線。乗客が線路上を歩き始めたところに上野行き上り電車が突っ込み下り電車に衝突、1両目は大破、2、3、4両目は線路土手下の民家に転落した。この二重衝突で死者160人、重軽傷者325人を出した。貨物機関士が信号を誤認したうえ、事後の処置を怠ったことが大惨事を招いた。

## サリドマイド系睡眠薬出荷中止

1962年05月17日

出荷停止になったサリドマイド入りの睡眠薬「イソミン」

大日本製薬はイソミンなど、サリドマイド系睡眠薬の出荷を中止した。妊娠中に服用した女性から、アザラシ肢症のサリドマイド児が多数生まれたため。サリドマイドは西ドイツで開発された鎮静・睡眠薬で、日本では大日本製薬が圧倒的なシェアを握っていた。西ドイツでは前年秋に発売が禁止された。被害者と厚生省・製薬会社の法廷闘争は1963年から10年にわたって続いた。



## 「リポビタンD」発売

1962年05月20日

栄養ドリンク・リポビタンD = 大正製薬提供

大正製薬の栄養ドリンク、リポビタンDが発売された。栄養ドリンクは従来、アンプル入りが一般的だったがリポビタンDは瓶入りのため、サラリーマンが通勤途中などで手軽に飲めるようになった。巨人軍の王貞治選手を起用したテレビCMも普及に一役買った。



## 国立がんセンターが診療開始

1962年 05月 23日

旧都立築地病院、海軍医学校の跡地に建設された国立がんセンター 1962年 5月  
東京・築地



がんの診断、治療、研究を総合的に行うため、東京・築地に建設された国立がんセンターが診療を始めた。がんによる死亡率が急上昇し、脳卒中とならんで日本の二大成人病になったことを背景に、国立センターが設立された。病院、治療棟、研究所、管理棟などからなり、新鋭医療機器を完備した。同種の総合施設は札幌、宮城、新潟、神奈川などに順次設置されていった。

## 北陸トンネル完成

1962年 06月 10日

日の丸に迎えられ北陸トンネルを出る一番列車「第二しろがね号」

1962年 6月 10日 福井・敦賀



トンネル貫通を祝う工事関係者  
1961年 7月 30日 福井・敦賀

到着した列車をイッショライ節おどりで  
歓迎 1962年 6月 10日 福井・武生駅



北陸本線敦賀 - 南今庄間に日本最長 1万

3870m の北陸トンネルが完成した。急こう配と急曲線の解消などを目的として 1957 年に着工し、工費約 68 億円をかけた。同時に敦賀 - 福井間の交流電化も完成し、電気運転が始まった。北陸トンネルに導入された新技術は、東海道新幹線のトンネル建設に生かされた。

## 第 6 回参院選

1962 年 07 月 01 日

和泉さとる氏を囲んで沸きかえる運動員

1962 年 7 月 2 日 東京・品川の公政連本部

池田大作氏の会長就任後、政治への傾斜を強めていた創価学会は、第 6 回参議院選挙に 9 人の候補者を擁立。全員が当選を果たし、議席を 15 に増やした。参院では自民、社会に次ぐ第 3 の勢力となり、院内交渉団体として公明会を結成。核兵器反対、憲法改定反対、選挙と政界の浄化、参議院の自主性確立などの基本政策を掲げた。他党の獲得議席は、自民 69、社会 37、民社 4、共産 3 など。



## 堀江謙一さん、太平洋単独横断

1962 年 08 月 12 日

小型ヨットで太平洋単独横断に初成功し、帰国の堀江謙一さん

1962 年 9 月 21 日 東京都・羽田空港

兵庫県西宮市のヨットハーバーを 5 月 12 日に出発した堀江謙一さん（23 歳）の小型ヨット「マーメイド号」（全長 5.8m、全幅 2 m）が、サンフランシスコのゴールデンゲートをくぐりアメリカに到着した。ヨットハーバーを出てから、93 日かけて、日本人初の太平洋単独横断に成功した。翌年、石原裕次郎が堀江青年にふんした映画「太平洋ひとりぼっち」が製作され、



大ヒットした。

## 国産機 YS11 テスト飛行成功

1962年 08月 30日

テスト飛行をする戦後初の国産旅客機  
YS 11 一号機

1962年 8月 30日 愛知県・名古屋空港



守山市瀬古  
上空を初飛行  
する 1号機

1962年 8月 30日



YS11 のキャビン。左は右舷後部の座席。  
右はミラーキャビネットの化粧室 1966年 3月

日本航空機製造が名古屋空港で、戦後初の国産旅客機 YS11 の試験飛行を行い、成功した。60人乗り、全長 26.3m。日本は敗戦でアメリカから航空機の研究開発や生産を禁止されていたが 1952 年に解禁され、以後、航空機の自主開発を国家プロジェクトにした。YS は設計にあたった輸送機設計協会の頭文字。65 年 4 月、国内線に就航した。生産を中止する 72 年までに 182 機が製造され、うち 76 機が東南アジアや中南米各国に輸出された。

## 国産 1 号原子炉稼働

1962年 09月 13日

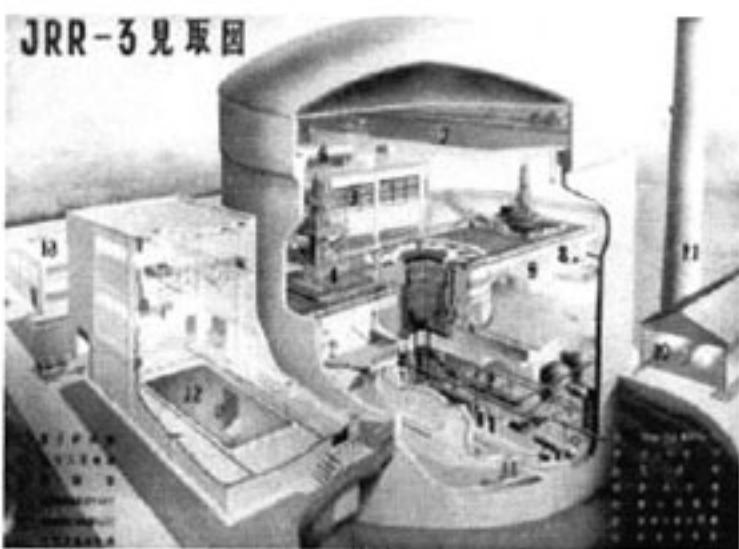
中性子源を抜き取り、臨界実験に成功した瞬間。後ろの制御室では所員が拍

手

1962年9月12日 茨城・東海村・日本原子力研究所

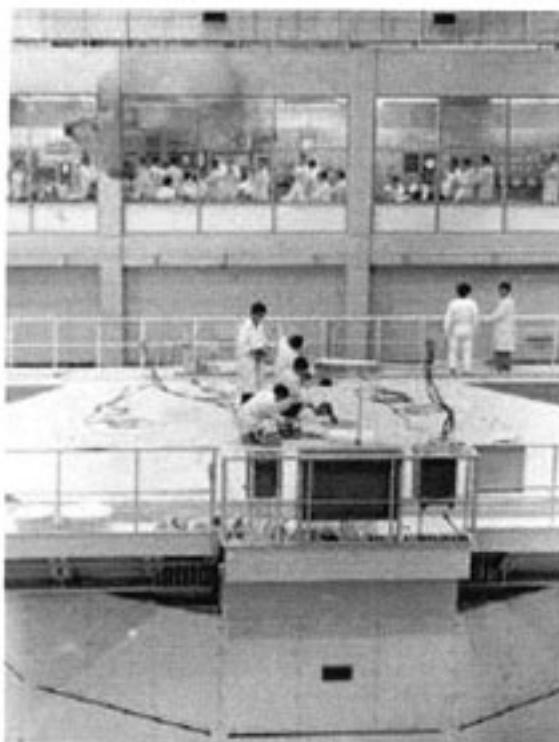


JRR-3見取り図



1963年当時の日本原子力研究所

1963年9月  
茨城・東海村



国産原子炉  
JRR-3の見取り図

茨城県東海村にある日本原子力研究所はこの日、国産1号原子炉 **JRR-3**（1万KW 天然ウラン重水型）の臨界実験に成功した。唯一の被爆国となった日本では、原子力の研究・利用に対し慎重な意見が多くあったが、政府は「民主、自主、公開」

を原子力研究三原則とする原子力基本法を1955年に公布。「原子力の平和利用」を国策として推進していった。

## 電子複写機完成

1962年09月29日

ゼロックスが国産化した電子複写機「ゼロックス 914」=富士ゼロックス提供 1962年

富士ゼロックスの関連会社、富士写真光機が、国内で100%生産した初の電子複写機「ゼロックス 914」を完成させた。完全自動型で普通紙にコピー（1分間に7枚）できることから脚光を浴び、急速に普及した。



コピー機の代名詞的な存在となり、「ゼロックスする」といえば「コピーする」ことを意味するようになった。2月に、米国ゼロックス社から輸入した完成機もすでに国内発売されていた。

## 貿易自由化 88 % に

1962年 09月 29日

自由化されたストッキング。工程の最後に型付、乾燥を経て美しい姿になる

1960年 7月 3日 東京・内外織物浜町工場で



閣僚会議で金属工作機械、ナイロン靴下など新たに230品目の貿易自由化を決定、自由化率をそれまでの73%から、ほぼ先進国並みの88%にアップした。工業化を進めた日本は、1959年に初めて対米貿易黒字を記録した。それにともない日本の自由化を求める諸外国の圧力が一段と強まり、自由化を拡大した。産業界の一部には「第二の黒船到来か」と、不安が広がった。

## 全国総合開発計画を閣議決定

1962年 10月 05日

秋田湾臨海工業地帯。1万tの船が入港

できる岸壁があり、秋田製紙工場の建設が予定されている 1969年  
10月 秋田・秋田



内陸部で唯一の新産業都市、諏訪湖畔の精密工業地帯。煙と水質汚染が進んだ 1968年 12月 長野・諏訪

大分新産業都市基本計画で埋め立てが予定されている八号地 1977年12月 大分・佐賀関町



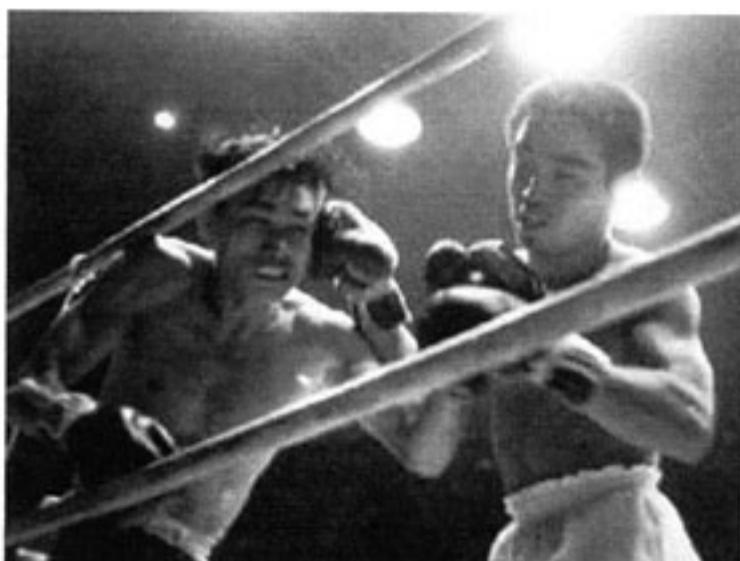
10年後に向けた全国的な地域開発計画である全国総合開発計画（略称・全総）が閣議決定された。大都市の無軌道な膨張を防ぎ、地方の開発を進めて地域格差を解消することを目標に掲げた。全国各地を過密、整備、開発の3地域に分類し、それぞれの現状に応じて規制の導入やインフラ整備などを行う計画。また新産業都市に代表される拠点開発方式も導入され、高度経済成長を全国に拡大するうえで一定の役割を果たした。

### ファイティング原田選手がフライ級世界王者に

1962年10月10日

世界最年少のチャンピオンになり、ファンの歓声にこたえるファイティング原田選手

1962年10月10日 東京・蔵前国技館



ボーン・キングピッチをロープに追いつめる挑戦者のファイティング原田選手  
(右)



1962年10月10日 東京・蔵前国技館

プロボクシング世界フライ級タイトルマッチ、ボーン・キングピッチ（タイ）対ファイティング原田戦が行われ、挑戦者の原田選手が11RでKO勝ち。白井義男氏以来8年ぶりに日本は王座を取り戻した。19歳の原田選手は史上最年少のチャンピオン。1965年5月18日にはバンタム級チャンピオンとなり、日

本人初の2階級制覇を成し遂げた。

## 「草加次郎」爆破事件

1962年 11月 04日

爆発現場の地下鉄車内を検証する鑑識  
課員 1963年 9月 5日 東京・地下鉄  
銀座線京橋駅



発車直前の  
地下鉄車内  
で爆発、血  
が点々と落  
ちているホーム

1963年 9月 5日 東  
京・地下鉄銀座線京  
橋駅で

改札口には事件の協  
力を呼びかける張り  
紙が

1963年 9月 10日

東京・地下鉄銀座線上野駅で  
東京都品川区の歌手島倉千代子後援会事務所で爆  
発が起き、事務員1人が負傷した。原因は郵送されたボール紙製の爆発物で、  
「草加次郎」の署名があった。「草加」はほかにも東京の地下鉄京橋駅ホーム  
で10人の重軽傷者を出した爆発事件など、この年に6件の爆発騒ぎを起こした。  
いずれも署名、または指紋が残されていたが未解決。翌年には人気女優  
の吉永小百合さん宅に100万円を要求する脅迫状を送りつけ、世間を騒がした。



## 日中の LT 貿易に調印

1962年 11月 09日

「日中長期総合貿易に関する覚書」に調印した高崎達之助・經濟使節団長



「日中長期総合貿易に関する覚書」に調印した廖承志・中国アジア・アフリカ連帶委員会主席



經濟使節団長として訪中した自民党の高崎達之助氏と中国アジア・アフリカ連帶委員会の廖承志主席が、日中貿易拡大で合意。「日中長期総合貿易に関する覚書」が調印された。日本から化学肥料や鋼材を、中国からは石炭、鉄鉱石などを輸出し、1967年までの5年間に、年間平均 3600 万ポンドの取引を行うという内容。この合意は両氏の頭文字から「LT 貿易」と呼ばれた。

## 日英通商航海条約調印

1962年 11月 14日

英國を訪問した池田首相（左）、満枝夫人、二女紀子さん、ヒューム英外相 1962年 11月 英国・ロンドン

池田勇人首相訪欧の一つの焦点とされた日英通商航海条約が調印された。7年越しの懸案だった条約調印で、イギリスは日本に対するガット 35 条の援用を撤回。緊急輸入制限権と一部品目の輸入制限を継続するという条件つきながら、日本に最惠国待遇を保証した。日英両国の



貿易を支える法律的基礎が出来上がり、世界経済に占める日本の存在感がいよいよ強まることになった。

## 横浜港でタンカー同士衝突

1962年11月18日

衝突炎上する第一宗像丸とノルウェーのサラルド・プロビグ号（左）

1962年11月18日 神奈川・京浜運河



ふ頭で安否を気遣う関係者

1962年11月18日 神奈川・川崎の日清製粉ふ頭

第一宗像丸（手前）、サラルド・プロビグ号を消火する消防艇

1962年11月18日 神奈川・京浜運河



横浜港の京浜運河で出港しかけたノルウェーのタンカー、プロビグ号が、入港してきた日本のタンカー、第一宗像丸と衝突。第一宗像丸に満載していたガソリン 3600 キロリットルが炎上し、船員 36 人全員が死亡、また、付近を航海中のはしけ 2 隻も炎上し、5 人が死亡するなど計 41 人が亡くなるという戦後最大の港の惨事となった。京浜運河は航路幅が狭く、大型船にとっては難所。

## 恵庭事件 1962年12月11日

自衛隊の合・違憲にふれず無罪判決を  
言い渡した札幌地裁第一法廷  
1967年3月29日 北海道・札幌



無罪判決に「喜べぬ」と会見する野崎美  
晴さん（左）と野崎健美さん  
1967年3月29日 北海道・札幌

北海道恵庭町の陸上自衛隊北海道島松演習場で、酪農家の兄弟が自衛隊の電話通信線を切断した。兄弟は、実弾射撃演習が乳牛の流産や乳量減少を招いた、として抗議していたが、無視されたため。自衛隊法違反で2人が起訴された公判で、被告弁護団が自衛隊の違憲性、反国民性を主張するなど、自衛隊の合憲性が争われた。1967年3月の札幌地裁判決は無罪。自衛隊の合・違憲性については判断を回避したため、「肩すかし判決」と呼ばれた。

## 米大使、原潜寄港を申し入れ

1963年01月09日

原潜寄港を申し入れたエドワイン・ライシャワー  
駐日米大使



ノーチラス  
型潜水艦「ノ  
ーチラス」



ライシャワー駐日米国大使が、大平正芳外相に米原潜の寄港を申し入れた。乗務員の休養、水などの補給が目的。「いわゆるポラリス潜水艦ではなく、原子力をあくまで動力として使用した核装備を持たないノーチラス型潜水艦だ」との説明に、政府は安保条約に照らして問題なしとした。社会、共産両党をはじめ科学者たちから反対の声が続出したが、政府は8月、寄港受け入れを正式に決定した。

## 隔週週休 2 日制導入

1963年 01月 12日

特殊休暇のかたちで隔週週休 2 日制を導入した千葉県庁

1963年 1月 19日 千葉・千葉市



隔週週休 2 日制を導入した加納久朗千葉県知事  
1963年 5月 千葉・千葉県庁で

千葉県が、中央省庁、地方自治体で初めての隔週週休 2 日制を導入した。土曜日ごとに県庁職員の半数ずつを、特殊休暇の形で休ませるもので、加納久朗知事が発案した。県庁本庁の職員 1663 人のうち、初回に休暇届を出したのは課長 32 人、課長補佐 49 人、係長 116 人、一般職員その他 587 人の計 784 人

(48%) だった。寝耳に水の自治省は同県総務部幹部を呼んで事情説明を求めた。結局、政府の中止要望で2回だけで取りやめに。



## 三八豪雪

1963年 01月 17日

猛吹雪の中、夜を徹して除雪作業をする自衛隊員

1963年 2月 8日 富山・富山操車場で

バス停も雪に埋まり交通は全面ストップ  
1963年2月8日 新潟・長岡市



飛行機から投下された慰問品を受け取る市役所の職員

1963年2月1日 新潟・長岡市



北陸地方で12日間にわたって猛吹雪が吹き荒れ、一部では3mを超える積雪に見舞われた。国鉄各線は長期間にわたって、まひ状態に陥り、上越線、北陸線の長距離列車は18日間も運休した。石川県の白峰村など、約2カ月間、陸の孤島となる地域もあった。積雪による被害は死者178人、負傷者288人、家屋全半壊1566戸。被害総額748億円。

## 北九州市発足

1963年02月10日

戸畠の文化ホールで開かれた開庁式  
1963年2月11日 福岡・北九州市戸畠区



「北九州市」の看板をかける吉田仮市長(右)

1963年2月10日 福岡・北九州市小倉区



北九州市発足を祝って訪問した六大都市のミスたち

1963年2月11日 福岡・芦屋基地で  
福岡県北部の門司、小倉、若松、八幡、戸畠の5市

が合併して北九州市が誕生、同時に政令指定都市となった。合併時の面積は 452 平方キロ、人口約 105 万 4000 人。この合併は 1929 年からの懸案だった。政令指定都市になることによって、石炭、鉄鋼産業の落ち込みによる経済の地盤沈下を克服することが期待された。旧 5 市は 5 区に変わったが、小倉区と八幡区はその後分区し、現在は 7 区に分かれている。



## 昭和の巖窟王再審無罪

1963 年 02 月 28 日

感激のバンザイを叫ぶ吉田老（中央）

1963 年 2 月 28 日 愛知・名古屋高裁



無罪判決後、小林裁判長と握手する吉田老

1963 年 2 月 28 日 愛知・名古屋高裁で

やり直し第 1 回公判。補聴器を耳に、被告席についた吉田老

1962 年 12 月 6 日 愛知・名古屋高裁で

1913 年、名古屋市郊外で起きた強盗殺人事件の犯人とされた吉田石松翁（83 歳）の 5 回目の再審公判で、名古屋高裁は無罪の判決を下した。吉田翁は、1914 年に無期懲役の判決を受け 35 年に仮釈放さ



れたが、**50** 年間にわたって一貫して無実を主張し、「昭和の巖窟王」と呼ばれた。判決を言い渡した小林登一裁判長は、「我々の先輩が犯した過ちをおわびする」と謝罪した。吉田翁は、この 9 カ月後に永眠した。

## 吉展ちゃん事件

1963 年 03 月 31 日

吉展ちゃんが行方不明になった入谷南公園 1963 年 4 月 東京・台東区入谷

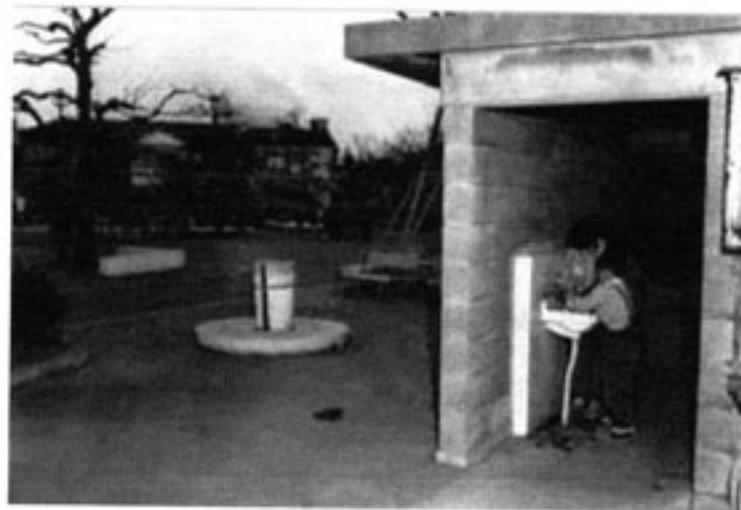


「吉展ちゃん」を捜してとプラカードを手に訴えて歩く「母の会」のお母さんたち

1963 年 4 月 25 日 東京

東京都台東区入谷で工務店を経営する村越繁雄さんの長男、吉展（よしのぶ）ちゃん（4歳）が、自宅近くの入谷南公園

で誘拐された。身代金 **50** 万円が要求され、4月7日、犯人は金を取って逃亡した。1965年7月、前橋刑務所に服役中の元時計商、小原保（32歳）が、取り調べ中に吉展ちゃん誘拐・殺害を自供。南千住・円通寺の墓石の下から吉展ちゃんの遺体が発見された。小原は 67 年 10 月、最高裁で上告が棄却され、死刑が確定した。



吉展ちゃんが殺害され墓地に埋められた  
いた円通寺

1965 年 7 月 3 日 東京・足立区南千住



## 初の横断歩道橋完成

1963年 04月 25日

交通マヒ解消のため大阪駅前に大歩道橋が完成

1963年 4月 25日 大阪・大阪駅前

国鉄大阪駅前に日本初の横断歩道橋が完成。9月には東京・五反田駅前にも作られた。急増する交通事故から市民を守るために安全施設等整備事業の一環として、その後も歩道橋の整備は進み、事故死者を大きく減らすことに貢献した。しかし、その一方で自動車を優先し高齢者や障害者の歩行に大きな負担を強いるものだという批判もあった。



## 沖縄の祖国復帰交歓会

1963年 04月 28日

日の丸を振って感激の海上交歓。向こうに見えるのは与論島=琉球新報社提供

1963年 4月 28日 北緯 27 度線の洋上



接舷して固い握手をする人たち=琉球新報社提供

1963年 4月 28日 北緯 27 度線の洋上

鹿児島県の与論島沖、北緯 27 度線上で、沖縄の返還を求める海上交歓会が開催された。祖国復帰協議会の代表が乗った船と本土代表の船が接舷、握手を交わした。戦後、米国の施政権下に置かれた沖縄と、1953年の奄美諸島返還で日本に復帰した与論島を隔てる 27 度線は、日本と沖縄との分断の象徴だった。

## 初の水中翼船完成

1961年 05月 16日

試運転をする水中翼船「どるふいん」

1961年 3月 兵庫・西宮沖で

新明和工業（本社・西宮市）が開発を進めていた日本最初の水中翼船が完成、進水した。重量 3t、14人乗りで「どるふいん号」と名付けられた。高速で海面上を滑るように進むのが特徴。第 2 号は東京都が発注し、世界初の消防水中翼船として東京湾上の消防に威力を発揮した。また 1963 年にかけて各地の観光汽船会社、運輸会社などに納入された。その後登場したジェットフォイルも水中翼船の一種で現在、新潟一佐渡ヶ島間などで就航している。



## 炭労無期限スト

1961年 04月 19日

機械化される採炭現場。水圧鉄柱で天井を支えながらコールカッターで採炭 1961

年 9月 福岡・三井三池炭鉱

三井・三菱などの炭鉱大手 13 社の炭鉱労組が、3000 円の賃上げを要求し、73 山で無期限ストに入った。炭労の統一無期限ストは 1959 年春の賃上げ闘争以来 2 年

ぶり。石炭から石油へのエネルギー転換が行われ、石炭業界の大規模な合理化が進められる中、このストは賃上げ闘争と反合理化闘争の性格を併せ持った。中労委のあっせんで賃上げ 1500 円で妥結、24 日にストは中止された。



## ライシャワー駐日米大使着任

1961年 04月 19日

日米両国語で挨拶するライシャワー  
駐日米大使。左はハル夫人、右は令嬢ジ  
ョーンさん

1961年4月19日 東京・羽田空港で



ケネディ大統領暗殺の悲報を伝えるライシャワー駐  
日米大使

1963年11月23日 東京・赤坂の米国大使館

ケネディ大統領の要請で駐日大使になったエド温  
ン・O・ライシャワー氏が夫人、娘とともに来日した。  
ライシャワー大使は東京生まれ、ハーバード大  
学で博士号を取得した日本研究家。1966年に辞任す  
るまで対等を原則とする新時代の日米関係構築に尽  
力した。ハル夫人は明治の元勲、松方正義の孫。



着任の挨拶に東・東京都知事を訪れた  
ライシャワー駐日米大使

1961年6月7日 東京・都庁知事室で



## 名張市の毒ブドウ酒事件

1961年3月28日

ブドウ酒を飲んだ女性 15人が倒れた現  
場

1961年3月28日 三重・名張市の公民  
館



残されたブドウ酒を検査する係員  
1961年3月30日 三重・名張市



三重県名張市の公民館で行われた「生活改善クラブ三奈の会」の役員改選総会で、乾杯のブドウ酒を飲んだ女子会員5人が死亡した。「三奈の会」の元会長が逮捕され、1964年の一審判決は証拠不十分で無罪だったが、二審は一転して死刑。最高裁も二審判決を支持し、上告を棄却した。元会長の奥西勝死刑囚は裁判のやり直しを求め、2005年に再審開始が認められたが、名古屋高裁は2012年5月25日の再審請求差し戻し審で、再審開始を取り消す判断を下した。

## 宴のあと」名誉棄損事件

1961年3月15日

都知事選に立候補した有田八郎元外相 1959年3月  
東京



「プライバシーの侵害」の判決後、記者会見する左から菅野弁護士、三島由紀夫氏、伊藤整氏  
1964年9月28日



東京・司法記者クラブで

有田八郎元外相が、小説「宴のあと」によってプライバシーを侵害されたとして、作者の三島由紀夫氏と出版元の新潮社社長らを告訴した。有田氏はこの小説のモデルと噂されていた。プライバシー侵害を理由とした訴訟は日本で初めて。1964年、東京地裁はプライバシー権を認め、原告勝訴の判決を下した。双方は5年後に和解した。

## レジャーブーム

1961年 03月 10日

ゲレンデでスキーを楽しむスキーヤー  
1961年 12月 群馬・谷川岳天神平スキー場



東京・新宿



海水浴客でにぎわう江の島海岸  
1961年 7月 11日 神奈川・藤沢

連休を前にスキー客でごったがえす新宿駅ホーム  
1966年 3月 19日



「余暇」あるいは「ひま」と訳されていた「レジャー」が流行語になった。「レジャー時代」というように、余暇を利用して娯楽を楽しみ、生活を豊かにすることを意味する言葉として使われるようになった。サラリーマン層が時間的、経済的余裕を手にしたことに加え、レストランや映画館など娯楽施設の普及で若者を中心に広範な意識変化が生じたことが大きく影響した。この年、スキー客は 100 万人を突破した。

## 社会党委員長に河上丈太郎氏

1961年 03月 08日

委員長就任のあいさつをする河上丈太郎氏（右）、左は江田書記長

1961年 3月 9日 東京・九段会館



委員長に選ばれ鈴木茂三郎氏と握手する河上丈太郎委員長

1961年3月8日 東京・九段会館



社会党第20回定期大会第1日、あいさつする江田委員長代理

1961年3月6日 東京・九段会館

社会党の第20回大会で、刺殺された浅沼稲次郎委員長の後任に河上丈太郎氏、書記長に江田三郎氏を選出した。河上新委員長は東大法学部を卒業したクリスチャン。右派社会党委員長として社会党統一に尽くし、1960年には浅沼氏と委員長選挙を争って敗れた。河上体制は65年まで続いた。

## 時差出勤始まる

1961年02月01日

通勤客で混雑する新宿駅 1960年12月  
東京



着膨れで乗れない乗客を押し込む駅員 1961年11月 東京・国鉄新宿駅で



冬は分厚いオーバーなどを着込んだサラリーマンで電車の混雑が一段と激しくなる。そんな「着ぶくれラッシュ」緩和のため、東京都は本庁職員に初めて45分繰り上げの時差出勤を実施した。総理府も1時間以内の遅刻を公認、都心の企業も時差出勤を開始し

た。しかし、3月中旬に時差出勤を打ち切ると再びラッシュがよみがえり、国電新宿一四ツ谷間の午前8時-8時半の混雑度は最高304%にもなった。

## 中央公論社社長宅襲撃事件

1961年2月1日

病院に駆け付けた嶋中鵬二中央公論社  
長 1961年2月1日 東京・新宿区



少年が所属していた右翼団体の事務所を捜索する  
捜査員

1961年2月2日 東京・台東区浅草

元大日本愛国党員の少年が、嶋中鵬二・中央公論社  
社長宅に上がり込み、雅子夫人と家事手伝いの丸山  
かねさんを刺した。丸山さんは死亡、雅子夫人は重傷。  
犯行の動機は「中央公論」誌が深沢七郎氏の小  
説「風流夢譚」を掲載したこと。天皇一家が処刑さ  
れる場面が描かれており、右翼が反発していた。犯  
人は浅沼稲次郎氏刺殺犯と同じ17歳。相次ぐ右翼テロを機に、言論界は天皇  
制批判を自主規制する姿勢に転じた、といわれる。



お手伝いさんが殺され、夫人が重傷を  
負った嶋中社長宅

1961年2月1日 東京・新宿区市谷



## 所得倍増計画決定

1960年12月27日

自民党総裁に選出され会見する池田勇人氏。11月の総選挙を前に、所得倍増

## 計画を発表

1960年 7月 14日 東京・日比谷公会堂で



自民党の新政策発表演説で所得倍増論を述べる池田勇人首相

1963年 9月  
21日 大阪  
・中之島の中央公会堂で



国民所得倍増計画が閣議で決定された。池田勇人首相の持論であるこの計画は、1960年度の1人あたり国民所得約12万円を適切な施策によって10年後には2倍以上に増やそうというもの。敗戦国の日本を経済大国に変えた高度経済成長政策が始まった。

## 地下鉄と郊外電車の相互乗り入れスタート

1960年 12月 04日

都営地下鉄浅草橋一押上間の発車式でテープカットをする東竜太郎・都知事

1960年 11月 30日 東京・台東・浅草橋駅で



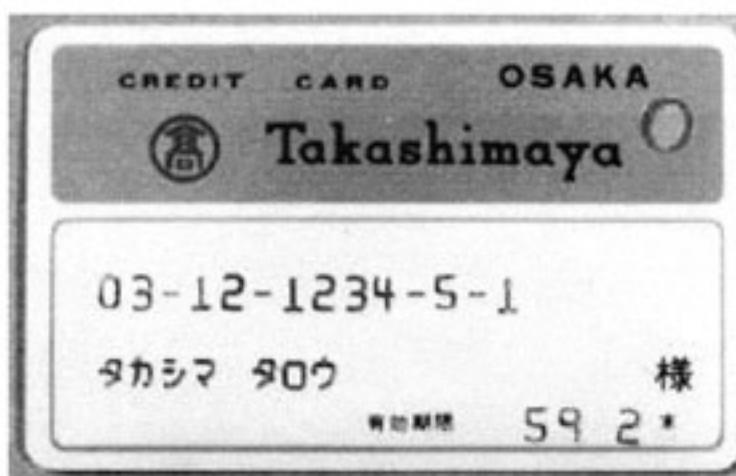
東京の都営地下鉄押上一浅草橋間が開通し、京成電鉄との間で電車の相互乗り入れが始まった。地下鉄と郊外電車との乗り入れはこれが初めて。地下鉄車両が地上を走る姿に違和感を抱いた人もいたが、相互乗り入れはその後、急速に普及した。この年は、京浜急行がわが国初のATS（自動列車制御装置）を完成したのをはじめ、国鉄が高速試験で時速175キロの狭軌での世界最高記録を出すなど鉄道関係の話題が多くかった。

## 高島屋がクレジットカード導入

1960年 12月 01日

1968年に高島屋で使用されていたクレジットカード（見本）＝高島屋提供

高島屋が三和銀行と提携、クレジットカードによる商品の販売を始めた。百貨店と都市銀行のクレジット業務提携は国内初。名称は「お買い物預金制度」。三和銀行が希望者に10万円または5万円の定期預金をさせ、預金額と同額の限度枠の「お買い物カード」を発行、客は現金を持たずに、このカードで商品購入ができる。高島屋は翌年には、住友、大和、三菱、日本勧業などの銀行や新しく設立された信販会社とも提携を広げた。



## 第29回総選挙で自社が議席増 1960年 11月 20日

選挙史上初の三党首テレビ・ラジオ討論会。左から西尾末広民社党委員長、池田勇人自民党総裁、江田三郎社会党委員長代理

1960年 11月 12日 東京・NHKで

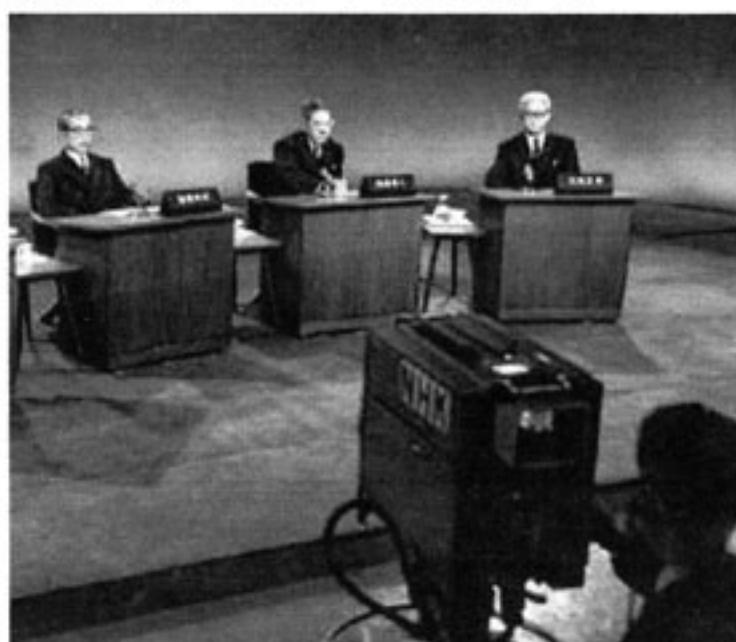


勝利を祝つてダルマの目を入れる池田総裁。左は益谷幹事長

1960年 11月 21日 東京・自民党本部で

「当選バンザイ」と乾杯する浅沼未亡人と娘の衣江さん（左）

1960年 11月 21日 東京・選挙事務所で



自民、社会両党による「安保・中立論争」を争点とした第 29 回総選挙は、自社とともに大幅に議席を増やす結果となった。結党間もない民社党は選挙前の議席 40 を半減させる惨敗。獲得議席は自民 296、社会 145、民社 17、共産 3。東京 1 区では刺殺された浅沼稲次郎氏の妻、浅沼享子さんが当選した。選挙期間中、自民、社会、民社の党首が初のテレビ討論を行った。



### 三井三池争議が解決

1960 年 10 月 29 日

### 10 カ月ぶりの入坑をする三池労組員

1960 年 12 月 1 日 福岡・三井宮浦坑

配置転換の調印。握手する宮川三池労組委員長（右）と若林三池鉱業所長

1960 年 11 月 25 日 東京・中央区の三井鉱山本社で



中労委の「白紙委任」申し入れに受諾する回答書を、藤林中労委会长（右端）に手渡す原炭労委員長



1960 年 7 月 20 日 東京・港区芝の中労委員会館会長室

三井鉱山三池鉱業所の約 1200 人の指名解

雇をめぐる労働争議は中労委を舞台に展開した。8月11日、指名をやめ自発退職を募るあっせん案が示された。三池労組が拒否したため、責任追及問題、期末手当で労組側の主張に歩み寄りを見せた再あっせん案が示された。労使とも受諾を決定、事実上の終結となった。

## 浅沼社会党委員長が刺殺される

1960年10月12日

浅沼稲次郎社会党委員長は、自民、社会、民社の3党首立会演説会で演説中、全アジア反共青年連盟の少年に刺される  
1960年10月12日 東京・日比谷公会堂



東京・日比谷公会堂で開かれた自民、社会、民社3党による党首立会演説会で演説中の浅沼稲次郎社会党委員長が17歳の右翼少年、山口二矢に短刀で左胸を刺され、病院に運ばれる途中死亡した。61歳。浅沼氏は早大を卒業して農民組合運動に投じ、1926年、日本労農党結成に参加。45年、日本社会党の結成に参加し、同党分裂時は右派の書記長を務めた。「人間機関車」のニックネームで、大衆に親しまれた。山口は拘置中に自殺した。

## カラーテレビ本放送開始

1960年09月10日

NHK カラーテレビ実験放送、受像公開  
=NHK 提供

1960年2月18日 東京・都内のデパートで



東京と大阪でカラーテレビの放送が始まった。東京でも、大阪でも見ることができたのはNHK(総合と教育)だけ。民放は東京が日本テレビとラジオ東京、大阪は朝日放送、読売テレビの各2社だった。しかし、庶民にとってカラーテレビは依然、高根の花だった。

## 積水ハウスがプレハブ住宅発売

1960年 09月 07日

積水ハウスが売り出したプレハブ住宅

「積水ハウス A型」=積水ハウス提供

1960年 5月

積水ハウス（当時は積水化学工業ハウス事業部）がプレハブ住宅、積水ハウスA型を完成させた。部品をあらかじめ工場で生産することで現場での作業を簡便化したプレハブ住宅は、戦後の復興期に研究開発が進んだ。しかし、本格的に普及したのは60年代以降のことだった。



## ダッコちゃん人形発売

1960年 08月 07日

朝の6時から行列し、やっとダッコちゃんを手に入れてニコニコ顔の人たち

1960年 8月 6日 東京・都内のデパートで



ブームは去り、年末にはおもちゃ屋の倉庫に在庫の山



1960年 12月 東京・浅草

「ダッコちゃん」が15年ぶりに復活

1975年 3月 9日 東京・銀座



東京・浅草のツクダ屋玩具が販売した「木のぼりウインキー」というビニール製人形がヒット商品になった。生産が追いつかないほどの爆発的な売れ行きとなり、ニセモノも続出した。価格は1個 180 円。腕にからませて街を歩く女の子が激増し、人形は「ダッコちゃん」の愛称で呼ばれた。しかし、黒人の赤ん坊のような人形に対して、人種差別だとする批判もあった。

## 池田内閣成立 1960年 07月 19日

初の女性大臣が誕生した池田内閣の顔ぶれ

1960年 7月 19日 東京・首相官邸で



認証式に向かう新大臣たち。車に乗り込む初の女性大臣中山マサ厚相

1960年 7月 19日 東京・首相官邸

息子の正輝さん（秘書）から祝福のジュースをついでもらう初の女性大臣中山マサさん

1960年 7月 18日 東京



安保改定問題の混乱の中で総辞職した岸信介内閣の後を受けて、池田勇人内閣が成立。厚相には中山マサ氏が初の女性大臣として就任した。池田首相は吉田茂直系の官僚政治家で、蔵相、通産相などを歴任。「貧乏人は麦を食え」などの放言が問題になったこと也有ったが、首相就任後は「低姿勢」「寛容と忍耐」をモットーに 4 年間にわたって保守本流政権を担い、所得倍増計画を推進した。

## 岸内閣総辞職 1960年07月15日

辞任表明後、官邸で右翼に刺され病院に運ばれる岸首相

1960年7月14日 東京・首相官邸



する岸総裁

1960年7月14日 東京・日比谷公会堂

新安保条約の自然成立をみた岸信介首相は退陣を表明、第2次岸内閣は総辞職した。前日開かれた自民党大会では後継総裁の選挙が行われ、決選投票で池田勇人氏が石井光次郎氏を破った。岸首相は党大会のレセプションを終え、官邸に戻ったところを暴漢に襲われ負傷した。



池田新総裁（左）と握手する岸首相

1960年7月14日 東京・首相官邸

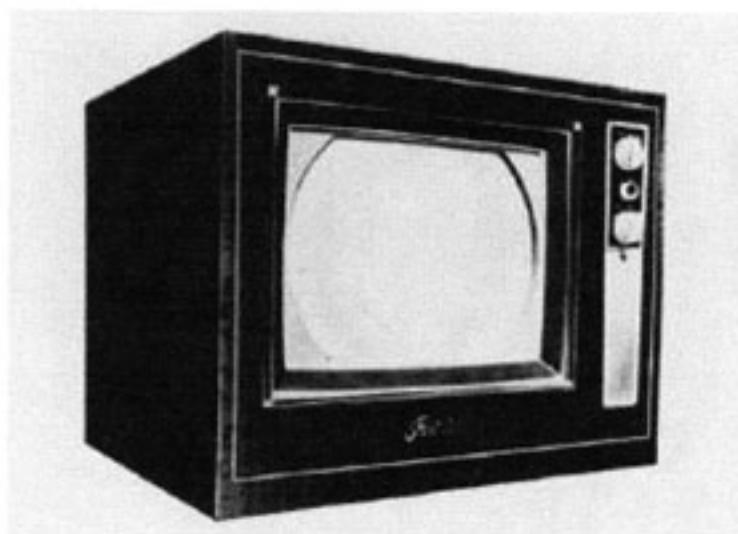
第8回自民党臨時大会で、辞任のあいさつを



## 国産カラーテレビ発売

1960年07月01日

1957年に東芝がNHKに納入した21WA型カラーテレビ。60年に市販したカラーテレビの価格は52万円＝東芝提供  
1957年



日立が発売した CT-150 型カラーテレビ。  
価格は 52 万円＝日立製作所提供 1960 年



三菱電機が  
1965 年に発  
売した 19CK  
- 650 型カラーテレビ。  
価格は 19 万  
8 千円と安  
くなり、ブ  
ラウン管も長方形になる＝三菱電機提供 1965 年

9月のカラーテレビ本放送開始を控えて、東芝、日立、三菱電機などがカラーテレビを一斉に発売した。価格は 21 インチが 52 万円、17 インチが 42 万円前後だった。前年の皇太子の結婚を機に一般家庭にテレビが普及したが、14 型の白黒テレビが一般的だった。カラーテレビの本格的な普及は、1964 年の東京オリンピック以降。

<当時の新聞紙面>

## 新安保条約自然承認

1960 年 06 月 19 日

安保阻止統一行動で朝から国会デモ。国会解散、岸内閣打倒を要求、33 万人が参加した

1960 年 6 月 18 日 東京・国会

Father 銀座にガス燈がついて間もない 85 年前に誕生 そして 70 年前に 最初の電球をともし 65 年前には最初のモートルを回しました さらに 38 年前に最初の電気機関車を走らせ 36 年前には最初のラジオを鳴らして世間をアッといわせました 昭和に入った 30 年前に最初の電気冷蔵庫電気洗濯機をご家庭にお届けし 21 年前に世界最大の発電機をつくり上げました 戦後はいち早く電化時代を築き 今年になって 最初の核融合実験装置や熱の出ない電球など次々発表しています そして今日 待望のカラーテレビが発売です

明日も 東芝 は新しい道を歩みつづけます。



首相官邸前庭で仮眠を取る警視庁機動隊 1960年6月18日 東京・首相官邸で



デモ隊 33  
万人が国  
会を取り  
まき、岸  
首相は朝帰り  
1960年6月19  
日 東京・首  
相官邸



自民党の単独  
採決で衆議院を通過した新安保条約は、参議  
院での審議を経ないまま、19日午前零時に自  
然承認された。前日の18日には、国会周辺  
や首相官邸前に一般市民やデモ隊が集結し  
た。その数は安保改定阻止国民会議の発表で  
は約33万人と、これまでの最高を記録した。

## 権美智子さん死亡

1960年06月15日

全学連のデモ隊と構内突入を阻止しよう  
とする警官隊が衝突、権美智子さんが死  
亡 1960年6月15日 東京・国会南通用門



全学連デモ隊は議事堂構内に突入を決行  
する  
1960年6月15日 東京・国会南通用門

安保改定阻止を叫ぶ全学連主流派学生約2万人が国会正門前で集会の後ジグザグデモ、国会構内で抗議集会を行おうと衆院南通用門に押しかけた。これを阻止しようと警官隊は放水で応戦したが約1000人の学生が構内に突入。衝突した際に、東大生、樺美智子さん（22歳）が死亡した。負傷した学生406人が病院に収容され、175人が逮捕された。警官隊175人も負傷した。「6.15事件」と呼ばれる。

## 安保阻止で17万人が国会包囲 1960年05月26日

国会を包囲するデモ。安保改定阻止を訴え、17万5000人が国会を包囲した  
1960年5月26日 東京・国會議事堂



積み上げられた請願書の山  
1960年5月15日 東京・衆院議員面会所



安保阻止国民会議が「安保批准阻止、岸内閣総辞職、国会解散」をスローガンに第16次全国統一行動を開催した。17万人を超す市民（主催者発表）が国会を包囲するという空前の事態になった。しかし岸首相は「声なき声にも耳を傾けるべきだ。今あるのは声ある声だけだ」と語り、強気の姿勢を崩さなかった。

## チリ地震津波、三陸を襲う 1960年05月24日

屋根に乗り上げた漁船

1960年6月12日 岩手・大船渡



流木と押し流された家屋で埋まった大船渡市内

1960年5月24日 岩手・大船渡

大津波に襲われた大船渡

1960年5月24日 岩手・大船渡

南米チリで起きた M8.5 の大地震により発生した津波が太平洋を越え日本列島の太平洋岸に来襲。波の高さは三陸で 5 ~ 6 m にもなり、北海道南岸、三陸沿岸を中心に行きな被害をもたらした。死者・

行方不明者は 139 人。被害家屋は 4 万 6000 戸余、船舶被害は 2270 余隻に及んだ。



## 自民党が新安保条約を単独採決

1960年05月20日

警官 500 人を導入し野党議員欠席のまま、自民党が新安保条約を単独可決

1960年5月20日 東京・国会・衆院本会議場



乱闘で壊された衆議院議長次室  
1960年5月20日 東京・国会・衆議院



議場前に座り込み、導入された警官にゴボウ抜きされる社会党議員ら  
1960年5月19日 東京・国会・衆議院

衆議院本会議で新安保条約が、野党欠席のまま自民党の強行採決で可決された。以後、国会は空白状態になり、安保反対運動はさらに激化。6月10日には米国大統領秘書官のハガチーが、羽田空港付近でデモ隊に囲まれヘリで脱出。15日には全学連が国会突入をはかり警官隊と衝突し、東大文学部4年生の樺美智子さんが死亡。16日にはアイゼンハワー米大統領の訪日が中止となった。条約発効の23日に岸信介首相は辞意を表明し、翌月、岸内閣は総辞職した。

創価学会会長に池田大作氏 1960年05月03日

池田大作創価学会会長 1961年

＜当時の新聞紙面＞



日蓮正宗の在  
家信徒団体で  
ある創価学会  
の三代会長に  
池田大作氏(32  
歳)が就任し  
た。創価学会  
は初代会長の  
牧口常三郎氏  
と戸田城聖氏が創立。戦後、二代会長



となつた戸田氏によって急速に勢力を拡大した。戸田会長の死で後を引き継いだ池田新会長は、参議院に送り込んでいた3人の議員を核に公明政治連盟を結成するなど、学会の政治進出に力を入れた。

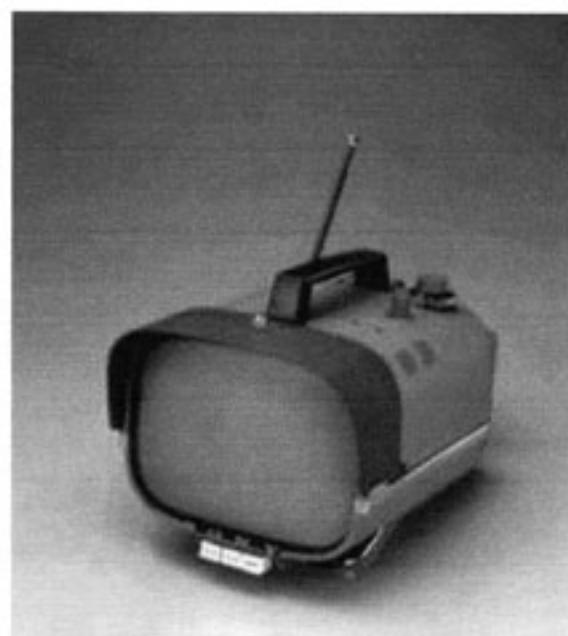
## ソニーが世界初のトランジスタテレビ

1960年 04月 30日

8インチのポータブルテレビ「TV8-301」＝ソニー提供



ソニーが8  
インチのポ  
ータブルテ  
レビ TV 8  
-301（価格



は6万9800円）を発表した。ラジオ以上に高性能のパーツが要求されるテレビのトランジスタ化を実現したことで、ソニーの技術は世界的に注目された。しかし、テレビの普及率がまだ低く、庶民はまず据え置き型のテレビを手に入れようとしていたので、トランジスタテレビの売れ行きは今ひとつだった。

## 「マツダクーペ」発表

1960年 04月 30日

マツダの軽自動車「R360 クーペ」 1960年



マツダの軽自動車「R360 クーペ」がお目見えした。軽量化したボディーに356cc空冷2気筒OHVエンジンを搭載し、リッターあたり32キロの低燃費を実現。

手ごろな 30 万円という販売価格もあって、この年 12 月には月販 4090 台を達成。1958 年 3 月には、「てんとう虫」の愛称で人気があった「スバル 360」を富士重工業が、59 年 8 月には日産自動車が「ダットサンブルーバード」を、61 年 6 月にトヨタが「パブリカ」をそれぞれ発売、本格的なマイカー時代の到来を告げた。

## 三池労組第 1、第 2 組合が激突 1960 年 03 月 28 日

ピケをはる組合員へなぐり込みをかける暴力団員

1960 年 3 月 29 日 福岡・四山鉱正門



重傷者に思わず目頭を押さえる三池労組の主婦会員

1960 年 3 月 29 日 福岡・三井四山鉱の炭住で

塀を乗り越え鉱業所内に入る第 2 組合員

1960 年 3 月 28 日 福岡・大牟田の三池鉱で



ロックアウトと無期限ストが続く三池炭鉱で、会社側は生産再開をめざし新労組（第 2 組合）だけにロックアウトを解除、就労を強行した。三池労（第 1 組合）と各所で衝突、1000 人以上が乱闘の末、115 人が重軽傷を負った。四川鉱でも 17 人が負傷した。翌 29 日には三鉱労がピケを張っていたところに新労組を支援する暴力団員がナイフで襲いかかり、労組員 1 人を刺殺、社会問題になった。

## 日本の映画館数、史上最高に

1960年 03月 24日

映画館が軒を連ねる日比谷の映画街  
1963年 5月 東京・千代田区



大衆演劇場や映  
画館のある興行  
街、新世界。そびえるのは通天閣  
1962年 8月 23日 大阪・浪速区

映画館の数が、全国で 7457 館となり史上最高を記録した。入場者数では、1958 年の 11 億 2745 万人が最高で、その前年に初めて 10 億人を超えて、以降 60 年まで 4 年間は 10 億人台を保った。当時、映画は娯楽の王様で、一流大学の学生がこぞって映画会社の入社試験を受けたほど。しかし、テレビの台頭によって 61 年からは下降線をたどった。2000 年の入場者数は 1 億 3539 万人、映画館数 2524 に激減している。

## 浩宮徳仁親王（現皇太子）誕生

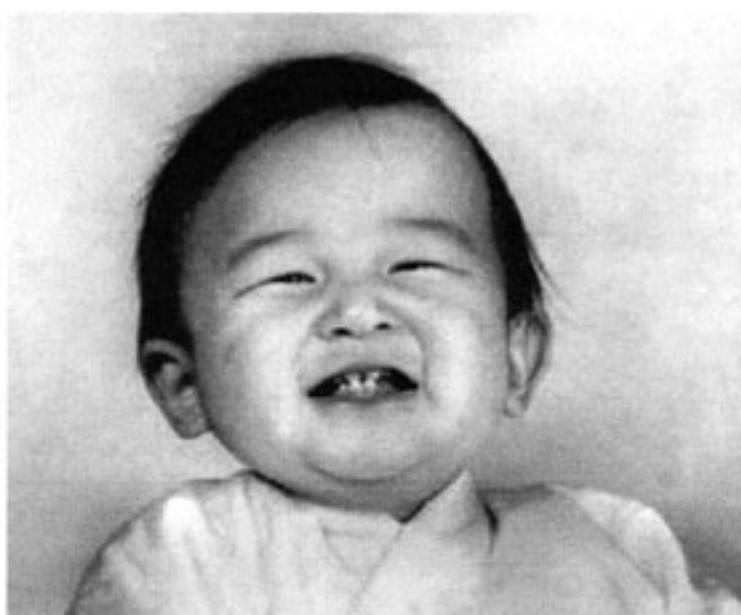
1960年 02月 23日

お誕生から 1 カ月半ころ、浩宮さまを抱かれる  
美智子さまと皇太子殿下＝宮内庁提供 1960 年 4  
月 東京・東宮仮御所

お誕生から 70 日、ぬいぐるみのクマとすやすや  
とおやすみの浩宮さま＝宮内庁提供 1960 年 4 月  
東京・東宮仮御所

1 歳のお誕生日間近の浩宮さま＝宮内庁提供  
1961 年 2 月 東京・赤坂御所





皇太子妃美智子さまは宮内庁病院で、午後4時15分に男児を出産した。2540グラム、身長47センチと標準をやや下回ったが、経過は順調。お七夜にあたる29日、昭和天皇は初の内孫に浩宮徳仁（ひろのみや・なるひと）親王と命名した。